

「立志式に携わる中学生との語る会」

日時：2月12日（日） 午前10時から（会場：区役所1001会議室）

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は、立志の宣言では将来の夢である、警察官について話しました。その宣言を書いているときに感じたことは、警察官になるのは簡単ではないということです。</p> <p>警察官になるためには筆記・体力試験、検査などを行い、合格したら警察学校に入ります。そこから約半年間、法律を学んだり、体力をつけたりして、試験に合格できたら警察官になれます。</p> <p>このように、警察官になるにはたくさんの苦勞をして、最後まで諦めなかった人がなれるわけです。これは、とても大変なことです。しかし、僕は人を助けることが昔から大好きです。そのため、たくさんつらいことがあっても苦勞するかもしれませんが、諦めない心を持ち続けて、警察官を目指そうと思います。</p>	<p>「警察官」という職業は、知力、体力、そして何より精神力が求められる大変な仕事であり、その分だけやりがいもある大事な仕事だと思います。</p> <p>「人を助けることが好き」という思いは、何よりの自分自身の強みであり、支えになるはずです。その思いを大事にし、諦めずに挑み続けることで、夢は実現できると思います。</p> <p>これからも夢に向かって、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は、なりたい職業やこういう大人になりたいということは決まっていませんでした。</p> <p>作文を書いている途中に、自分がなりたい「理性的な考え方ができる大人」と「子供心を忘れない大人」のイメージが浮かびました。</p> <p>この2つを持つ大人になるためには、いろいろな人との関りや精神的な成長が大事になってくると思います。</p> <p>そのため、これからの学校生活では、これらのことを意識して生活していきたいと思っています。</p>	<p>作文を書いたことにより、なりたい大人のイメージが浮かんだようですね。</p> <p>「『理性的な考え方ができる大人』」と『子供心を忘れない大人』になりたい」とのことで、社会の中で迷惑をかけない冷静な考え方と、子供心のある自由で豊かな考え方のどちらも大切で、メリハリをつけて使い分けることが非常に重要だと思います。どちらかに偏ることなく、バランスを大切にしてください。</p> <p>中学生という今だからこそ、様々なことに挑戦し、成功も失敗も味わうことで、バランスのとれた考え方が養われると思います。中学校生活を楽しんで、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>今まで、僕はやりたいことが特になく、目の前のことを精一杯やるだけで大きな目標がありませんでした。しかし、「立志の宣言」を誓うにあたって「立志」について深く考えてみると、立志とは大人になることに向けて必要不可欠なものだと思いました。</p> <p>この立志のおかげで、自分は「親切な人になりたい」という思いを持っていることに気づけ、自分も1つ成長したと感じられました。</p>	<p>普段生活する中で、自分自身のことについて考える時間はなかなかないですよ。今回、作文を書いたことで、自分のことを見つめ直す良い機会になったと思います。その中で、自分自身への気づきとなり、成長につながったようで私も嬉しく思います。</p> <p>親切な人になるために、「電車にお年寄りがいたら席を譲り、困っている人がいたら手伝ってあげたい」とのことで、相手の気持ちや立場になって行動できる人は、周りの人からの信頼も得られると思います。</p> <p>きっと相手への「思いやり」は、いつか巡り巡って自分のためにもなると思います。ぜひその気持ちを忘れずに、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は、将来なりたい大人像について考えました。</p> <p>1つは「気遣いのできる大人」です。小学生のとき、電車に乗って通学していました。満員電車の中、身動きができなかった私に声をかけ助けてくれた女性のように、周りを見て行動できる気遣いのできる大人になりたいと思いました。</p> <p>もう1つは「礼儀正しい大人」です。部活の練習試合で、顧問の先生がおっしゃった言葉が印象に残りました。その言葉から、礼儀正しい大人になりたいと思いました。</p> <p>立志の宣言を考えたとき、なりたい大人像を絞ることができました。この2つの条件を達成し、立派な大人になりたいです。</p>	<p>「気遣い」と「礼儀」は、どちらもとても大切なことですね。これらがしっかりできる人は、周りからも尊敬されると思います。</p> <p>学校でも「気遣い」と「礼儀」を学ぶ場面は多いと思いますが、意識しないとなかなかできないですね。日々のちょっとした場面でも意識を持って行動していけば、自然とできるようになるはずです。</p> <p>また、顧問の先生から、「『感謝の気持ちを忘れてはいけない』と教わった」とのことで、「相手への感謝」は当たり前のことのように、とても大切なことです。「感謝の思い」は、「気遣い」「礼儀」のどちらにも通じることだと思います。</p> <p>人はたくさんの人たちに支えられています。日々感謝の思いを持って、過ごしてみてください。応援しています。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>「何のために生きるのか」と考えたとき、やはり楽しくないと生きることが難しいと思い、将来楽しむために今進んで勉強を行っています。</p> <p>私はまだ将来の夢が決まっていないので、今私がやりたいと思っていることをまとめました。書くにあたって自分の考え、これからへの目標をまとめて書くことは難しかったです。しかし、せっかく志を立てる良い機会だったので、スピーチした内容を忘れず、努力したいです。</p> <p>両親、友達、先生など、今までお世話になった人への感謝を込めて、立志式で立てた志を自分に負けないように続けていきたいです。</p>	<p>自分の考えを見つめ直したり、目標を文章にまとめたりすることは難しいですね。立志式がそうしたことにチャレンジする良い機会になったようで良かったです。</p> <p>「勉強や部活動などを進んでやっていきたい」とのことで、様々なことに挑戦していく気持ちが伝わってきました。当然、やりたくないことをやらなければならない場面もあると思います。しかし、そこに挑戦できれば、結果が良くても悪くても自分の経験となり、1つ成長することができたと言えると思います。</p> <p>苦手なことも、できるようになったら楽しくなることがありますよね。様々な挑戦の向こう側に楽しみがあると思い、その挑戦自体も楽しみながら、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>今回、私の14年間の人生を振り返ると、幼い頃は何事も面倒に感じていましたが、中学生になって自分の夢が見つかりました。それは、バドミントンで区大会、ブロック大会で勝ち抜き、都大会ベスト4に入ることです。その目標を達成するために上手な人にアドバイスを聞いたり、そのことをノートにまとめたりして、今は前向きに取り組んでいます。</p> <p>陰ながら支えてくれる両親や友人、先生方、そのほか様々な方々に深く感謝しながら、これからの生活を送っていきたいと思います。</p>	<p>ご両親や様々な人たちに対して感謝を忘れずに過ごしており、とても素晴らしいと思います。</p> <p>また、バドミントンの大会で勝つためにたくさん練習に取り組むとともに、積極的に他の選手のプレーを見たり、アドバイスを聞いてそれをノートにまとめたりと、夢に向かって一生懸命取り組んでいる話を聞き、私も応援したくなりました。</p> <p>スポーツ選手がノートを取ることは多くのアスリートも行っていることであり、学校の勉強と同じで、後から見返して復習ができるため、技術を向上させるために効果的だと言われています。ぜひその習慣を続けてもらい、都大会ベスト4を目指して、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>普段、自分の今までの人生を振り返ることがなかったので、自分にとって貴重な機会になりました。</p> <p>宣言を書く中で、これからも努力を欠かさずに部活に励んでいこうという気持ちがより強くなりました。</p> <p>また、宣言を書くにあたって「いろいろな人に支えていただいている」ということを改めて感じることができました。</p> <p>自分を支えてくださっている方々への感謝を忘れず、宣言したとおり「努力を欠かさない」ということを有言実行できるようにしたいと思いました。</p>	<p>「努力を欠かさない」とのことで、とても素晴らしい志ですね。時には、努力しても望んだ結果が得られないことがあるかもしれません。しかし、努力したことは必ず自分の財産となります。また、努力する姿を見せることが、支えてくれる人たちへの感謝の気持ちを示すことにもなると思います。</p> <p>「吹奏楽部で部長を務めている」とのことで、部をまとめることは大変なお仕事だと思いますが、だからこそ、この経験はかけがえのないものになると思います。</p> <p>ぜひ皆さんで協力しながら、素晴らしい演奏を披露できるように、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は過去の自分を振り返り、積極性など、様々な自分の成長を感じました。そのため、成長することの大切さに気づくことができました。僕は将来の夢が決まっていなくて、なおさらでした。</p> <p>また、僕自身の成長だけでなく、周りも良くしていきたいという思いが、この宣言に込められています。</p> <p>僕に今できる周りへの貢献は、より良い学校を創ることだと思います。常に自分と周りを考えて、一歩ずつ、大人への道りを歩んでいきたいという決意も、志としてこの宣言に込められています。</p>	<p>立志の宣言が自分を振り返り、成長を感じ、そして成長することの大切さに気づいた良い機会になったようですね。</p> <p>より良い学校創りのために、「生活委員会で委員長を務めている」とのことで、みんなをまとめたり、仕事も多かったりして大変そうですが、そういった経験はやりがいがあり、必ず活かせる時が来ると思います。</p> <p>また、「自分と周りを考えて、一歩ずつ、大人への道りを歩んでいきたい」という決意は、素晴らしいと思います。応援していますので、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私には、まだ夢がありません。そのため、将来の夢が決まっている人をうらやましく思うことがあります。</p> <p>私の祖母は、幼稚園の園長です。そのため、小さい頃から家族で幼稚園の行事を手伝ってきました。祖母はまだまだ元気に働いていますが、家族では将来、誰が幼稚園を引き継いでいくのかという話が増えてきました。</p> <p>私も継いだほうが良いのか考えることはありますが、正直自分がどうしたいかがわかりません。しかし、以前、祖母が何事も経験が大切だと言っていたので、今はたくさんの経験をして自分の夢を見つけたいです。</p>	<p>すでに自分の「夢」が決まっている人もいれば、まだ決まっていない人もいます。まだ決まっていなくても、焦る必要はまったくないです。</p> <p>今は、おばあちゃんが言うように、たくさん経験をしてほしいと思います。幼稚園の行事を手伝ったのも、良い経験になったと思います。</p> <p>これから先もいろいろなことに挑戦し、たくさんの経験をしていく中で自分のやりたいことが見つかると思います。これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>立志の宣言を通して、今まであまり考えたことのなかった自分の将来について考えることができました。</p> <p>今の社会の未来についても考え、機械関連の仕事に就き、ロボットのプログラミングをしたり、何か開発したりしてみたいと考えました。</p> <p>立志式の大きな意義は、身の回りのものの未来を見据えて、自分の将来などについて考えてみることでと考えました。そして、様々な努力をしていくことが大切だと考えました。</p>	<p>立志を宣言するにあたって自分の未来について考えられたことは、とても有意義な機会になったと思います。</p> <p>機械関連の仕事は、今もなお技術の進歩が進む中で、人の役に立ったり、便利な物を生み出したり、とても大事な職業です。</p> <p>部活動でも、「科学部に所属している」とのこと、今のうちから頑張っているんですね。</p> <p>ぜひそのようなお仕事で活躍できるように、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は立志の作文を書くにあたって、改めて自分の将来について深く考えることができました。</p> <p>私は小さい頃からピアニストという夢に向かってピアノ中心の生活を送ってきました。毎日の練習やコンクールで、大変ですが、ここまでピアノを続けられたのは、ピアノが好きという強い気持ちと周りの人たちの支えがあったからだと改めて感じています。</p> <p>これからも夢に向かって頑張るので、応援してくださると嬉しいです。</p>	<p>「小さい頃からピアニストになりたいという夢を叶えるために努力を続けている」とのこと、とても素晴らしいですね。</p> <p>夢を叶えるためには様々な困難もあると思いますが、「ピアノが好き」という気持ちと「周りの人たちの支え」は自分の原動力となり、夢に向かって着実に進んでいけると思います。</p> <p>夢に向かって努力を続けている自分自身に誇りをもって、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は将来の夢に向けてということを題材とし、立志の宣言を書きました。立志の宣言を書いたことにより、改めて自分の夢に対する思いを感じることができ、志を立て、自分の指針と強い意志を表明することができました。</p> <p>この立志の宣言を通して、これから何事にも屈せず、そして前向きになり、一步一步努力して、将来の夢を叶えていこうと思います。</p>	<p>立志の宣言が、自分の夢に対する思いを再認識する良い機会になったみたいですね。夢を叶えるには強い思いを持ち続けて、行動することが大切です。</p> <p>「ご家族の影響で将来は料理人になりたい」とのことで、自分の身近に目標にできる人がいるのは心強いですよね。夢に向かって何をすることが大事なのかなどいろいろアドバイスをもらって、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は小学校のときはサッカー、中学校に入ってから陸上部に所属しているので、裏方に回って選手をサポートするスポーツトレーナーという仕事に就きたいと思いました。</p> <p>このスポーツトレーナーになりたいということを立志の宣言にした理由は、人のことを支えたいという気持ちが強かったからです。また、僕はスポーツをすることが大好きなので、将来もスポーツに関わりたいたったからです。</p> <p>最後に、自分のことを支えてきてくれた両親に感謝して、立志の宣言が実現できるように頑張っていきます。</p>	<p>現在は選手として頑張っていると思いますが、将来はスポーツトレーナーになって、選手を支える立場になりたいということで、とても素晴らしいと感じました。</p> <p>スポーツトレーナーになるために、「勉強を頑張っていきたい」とのことで、スポーツトレーナーの仕事は多くの専門的知識を必要とし、選手それぞれの置かれている状況に応じて的確なサポートを行わなければなりませんよね。</p> <p>難しい勉強も多いと思いますが、とてもやりがいのある職業だと思いますので、「人のことを支えたい」という気持ちと「スポーツが大好き」という気持ちをいつまでも忘れずに、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は、幼い頃から夢であったバレーボール選手になりたいという思いを立志の宣言に書きました。</p> <p>小中学校とバレーボールをやってきて、今後も続けていきたいと思っています。そのためどんな努力をするのか、何をしたら良いのかを考え、書きました。</p> <p>技術面から人間性まで幅広く考え、普段からお世話になっている人に感謝をしたいと思っています。</p>	<p>バレーボール選手になるために技術を高めるだけではなく、ご自身の人間性も磨いていこうということで、とても素晴らしい心掛けだと思います。</p> <p>「不安や悩みを乗り越えられる精神力を身につけたり、いろんな人に応援されるよう技術面だけでなく、人間性も高めたりしていきたい」とのことで、スポーツ選手は体力面だけではなく、精神面も鍛えなければならないので、とても大切なことだと思います。</p> <p>私もぜひ応援したいと思いますので、これからも感謝の気持ちを忘れずに、頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>僕は、この立志に自分の欠点や嫌いな点を書きました。また、自分自身の後悔についても書くことで、自分とはどういう人物なのか、どういう人柄なのか、どういうところが人生において悪かったのかがわかったような気がしました。</p> <p>さらに、自分の夢が何なのかが決まり、前向きな気持ちになり、頑張ろうと思うことができました。しかしその反面、今の自分では自分の夢を叶えることができないという現実を理解しました。</p> <p>そのため、自分を変えるという困難があがき、苦勞しなければならぬ目標を、この機会に立てることができました。</p>	<p>自分の欠点や嫌な部分を見つめ直すというのは、とても勇気がいることだったと思います。できれば目を背けたいことに向き合ったことは、これからの成長への大きな糧になると思います。</p> <p>自分の弱みがわかれば、それを補っていくことも可能です。何が足りないかを知り、それを埋めるための努力をすれば、夢に近づくことができます。将来の夢は、「教師」とのことです。今回の立志の宣言が、夢への大きな一歩になったのではないのでしょうか。</p> <p>担任の先生や部活の顧問の先生など、周りには教師という夢を叶えた人がたくさんいますね。ぜひ先生方に「教師になるために何を頑張ったのか」などを聞き、夢に向かって頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>立志を書くにあたり、明確な将来の夢がないと思ったので、今までの自分を振り返り、これからどのように生きたいかを考えました。</p> <p>私は人や社会の役に立てるような職業に就きたいと思ったので、社会に出るための知識をつけるために勉強をしたり、人と関わるために挨拶を心がけたりしようと思いました。</p> <p>これからの生き方を自分の言葉に表して発表することは難しかったですが、考えを深め、自分と向き合うことができたので良かったと思います。</p>	<p>立志を書いたことがとても貴重な経験になったようで、私も嬉しく思います。</p> <p>「将来の夢である看護師になるために、今から勉強やコミュニケーション能力を高めていきたい」とのことで、今頑張っていることや取り組んでいることは、必ず今後の人生に大きくつながってくると思います。</p> <p>残りの中学校生活も大切に過ごし、将来の夢に向かって、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私には、将来の夢がまだありません。そのため、私はなりたい人物像について発表しました。</p> <p>私は、将来について考える機会がありませんでした。しかし、立志式の作文を書くにあたって、私は「優しい人になりたい」と思いました。優しさには、いろいろなものがあると思いますが、私は見返りや評価を求めず、相手のためになるような優しさを与えられる人になりたいです。</p> <p>そのために、今私ができることをやり、私のなりたい人に近づけるよう努力していきたいなと思いました。</p>	<p>普段、じっくり自分の将来を考えることはなかなかないですね。立志式の作文を書くことが将来のことを考え始めるきっかけになったようで、良かったです。</p> <p>「見返りや評価を求めず、相手のためになるような優しさを与えられる人になりたい」とのことで、とても素晴らしい人物像ですね。ボランティア活動などは、まさにこの精神に近いのではないかと思います。</p> <p>人のためを思って行動することは、自身の成長にも必ずつながるはずで。日常にある些細なことでも、目指す人物像を意識して行動すればきっと実を結ぶと思います。頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>立志とは、将来の目的を定めてこれを成し遂げようとする事です。</p> <p>僕は将来、航空管制官になるという夢があります。その思いを「飛」の漢字で表し、作文を書いて宣言しました。航空管制官を自分なりに調べ、夢がより具体的になったように感じました。</p> <p>この夢を叶えるための1つに、苦手な英語の学習に力を入れる必要があります。なかなか自分から机に向かって勉強することができませんが、夢に向かって今から少しずつ努力していきたいです。</p> <p>今回の立志式で将来について具体的に考える機会を持てたことは、とても有意義だと思いました。</p>	<p>立志式が、将来について具体的に考えるきっかけとなって良かったです。</p> <p>航空管制官として安全な飛行を誘導するためには、様々な分野の知識が必要になりますね。いろいろなデータを分析することや、パイロットと話すために英語も必要ですからね。</p> <p>「なりたい職業に就くために英語の勉強を頑張る」とのことで、とても大事なことだと思います。どうやったらなれるのか、何が必要なのかを知り、それに向けて少しずつ努力を重ねていけば、夢は必ず実現すると思います。大きな夢の実現に向けて、小さなことからコツコツ取り組んでみてください。応援しています。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私が立志の宣言を書くにあたって考えたことは、将来自分がなりたい人物像についてです。私が考えた人物像は、たくさんの人の笑顔を作り、感謝される人です。この作文を書く前は、ほとんど考えることもなかった将来なりたい人物像についてよく考えることができ、さらに、そのために今の自分にできることなどをしっかりと明確にすることができました。</p> <p>この貴重な経験を生かし、さらに努力していきたいです。</p>	<p>「たくさんの人の笑顔を作り、感謝される人」は、とても素晴らしい人物像ですね。今回の立志の宣言で目標とする人物像を思い描き、そのために何ができるかの課題を明確にする機会になったようですね。</p> <p>「身近な勉強や部活から小さな目標を立て、努力を継続することを目標にした」とのことで、なりたい自分に向かって努力することは大切なことです。</p> <p>そして、「人の笑顔を作る」ということは、「人を幸せにする」ということにつながり、「人を幸せにする」ということは、「自分も幸せになる」ということにもつながってくると思います。思い描く人物像になれるように、応援しています。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>立志の宣言を書くにあたって、過去の自分と今の自分を対比して、とても変わったなと感じます。</p> <p>過去の自分は運動が全くできず大嫌いでしたが、バドミントンを通して努力をし、少し運動ができるようになり、体を動かすことが好きになりました。</p> <p>これからバドミントンも勉強も頑張っ、努力のできる大人になりたいです。</p>	<p>立志の宣言を書くにあたって、ご自身の変化を感じることができたようですね。また努力をし、「運動嫌いを克服して今では好きになった」とのことで、とても素晴らしいことだと思います。</p> <p>「部活の時間だけではなく自主練習もし、前回の大会で優秀な成績を残した」とのことで、努力が実を結び、しっかり成果を出すことができ、本当に素晴らしいことだと思います。</p> <p>これからもその気持ちを忘れずに、様々なことに取り組んでいってください。応援しています。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>今回、立志の宣言を書いて、経験って大事だなと思いました。</p> <p>僕がスポーツトレーナーを目指したのは骨折をして、リハビリをしたことからです。もし骨折をしていなかったらリハビリをすることも、理学療法士を知ってスポーツトレーナーを目指すこともなかったと思います。僕の骨折は故意のものではありませんが、どんなことも挑戦して経験することが大事だということを学びました。</p> <p>これからはいろいろなことに挑戦して、スポーツトレーナーになって誰かの役に立ちたいです。</p>	<p>骨折という大変な経験をしながら、それを前向きに捉えて挑戦していく姿勢はとても素晴らしいと思います。</p> <p>スポーツトレーナーを目指したのは、「担当してくれたトレーナーさんの影響が大きかった」とのことで、とても素敵な出会いをされたようですね。</p> <p>これから経験する1つ1つのことが、今後の将来に役立つものになると思います。ぜひ“挑戦”する気持ちを忘れずに、これからも頑張ってください。</p>

◇立志の宣言を書くにあたって感じたことや考えたこと

発言	所感
<p>私は海外に行って、様々な経験を感じたり、知ったりして、その経験を皆に伝えて次の世代への後押しなどをしたいです。</p> <p>宣言を書くときに、私が将来なりたい自分について考えていると、真っ先に思いついたのが「海外での経験をして誰かの役に立つようなことをする」でした。そのために、私は今の学生生活も十分に頑張っていきたいです。</p>	<p>「海外でいろいろな経験をして、その経験を次の世代へ伝えていく」とのことで、素晴らしい夢ですね。</p> <p>「海外の人々と交流するリポーターをテレビで見たことがきっかけになった」とのことで、目標とする人がいると頑張れますよね。</p> <p>中学生になると外国語の勉強も難しくなってきますね。これからたくさん勉強して、夢に向かって頑張ってください。</p>